

# 8月のほけんだより



いよいよ夏本番です！！子どもたちは暑さに負けず、元気いっぱいに過ごしています。プールでは水しぶきをあげ十分に楽しんでおり、イキイキとしています。お日様を受け元気いっぱい咲くひまわりの花のように夏を満喫しています。

題字と手書きのイラストは、らいおん組さんにかいてもらいました。

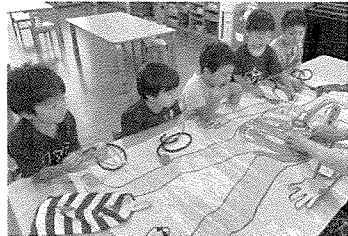
## ～らいおんぐみさん保健指導～体について～

### 体の音をきいてみよう♪

聴診器で呼吸の音・お腹の音・心臓の音をききました。

みんな聴診器を触れることに大興奮

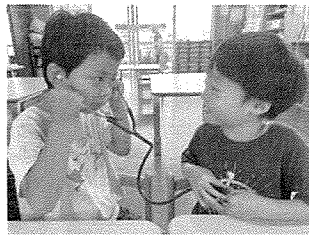
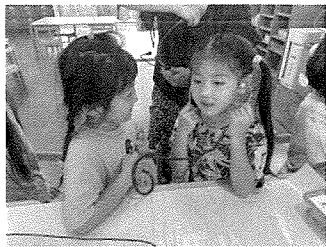
全員音をきくことができました。



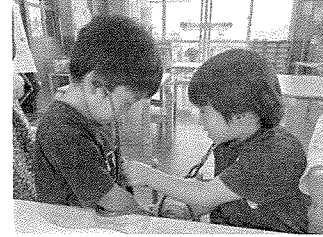
心臓ってポンプです。

酸素や栄養って、どんなふうに入りますか？お勉強です。

ポンプってこんなふうに、ぎゅっぎゅっぎゅっって血をうごかします。



心臓 ぎゅっぎゅっぎゅっで酸素や栄養を、体中に運びます。この、ぎゅっぎゅっぎゅっで音をきいてみましょう



### とびひが増える季節です

とびひ(伝染性膿痂疹)は夏に多く見られます。虫に刺された跡を汚れた手でかきかすと細菌(ブドウ球菌など)が感染し、そこで繁殖します。初期に水ぼうがができますが、すぐに破れてじゅくじゅくした状態になります。その部分を触った手で別の場所を触ると、そこにもとびひが広がります。

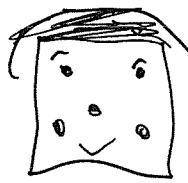
#### 家庭での手当

- じゅくじゅくしている部分はガーゼで覆ってください。
- お風呂はシャワー程度にして、タオルを個別にしましょう。タオルを共有して感染することがあるからです。
- 完全に乾燥するまで感染力がありますから、乾燥するまではガーゼで覆い、プールは禁止になります。

感染力が強いですので、医療機関を受診し、薬をもらってください

#### 主な症状

- 皮膚に小指のつめくらいの水ぼうがができる
- 水ぶくれや、赤くじゅくじゅくした、ただれた状態になる
- 強いかゆみがある



### ご存じですか？

## 予防接種のメリット

予防接種には、さまざまなメリットがあります。小さな子どもは予防接種の種類や回数が多いので、わからないことや心配なことはかかりつけ医に相談しましょう。

#### 子どもを守る

予防接種を受けると、その感染症への抵抗力がついて感染しにくくなります。また、かかったとしても、軽くて済み、合併症などを起こしにくくなる効果もあります。

#### みんなを守る

予防接種を受けて抵抗力をもつ人が増えると、人から人へうつりやすくなるため、その感染症の流行が起りにくくなります。接種する人が増えることで、みんながかりにくくなるのです。

#### 接種できない人を守る

接種する人が増えて、社会全体で感染症の流行を防げるようになると、妊娠中の人や、病気など健康上の理由で接種が受けられない人を守ることができます。

### 夏の星空を眺めてみよう

夏の夜、テレビ、ゲーム、スマホを置いて、たまにはゆっくり星空を眺めてみませんか？

探してみよう！！

#### 夏の三大三角形

こと座のベガ、わし座のアルタイル、白鳥座のデネブの3つの一等星を結ぶ三角形。8月なら夜9時ごろ、真上に見つかります。

#### ペルセウス座流星群

今年、見やすいのは8月11日～14日の夜9時から明け方ごろまで。空全体に現れ、1時間に25個ほど見えることも。

## イヤイヤ期は終わります

子どもの頭の中で起こっていること

脳科学的に見ると、イヤイヤ期は脳の前頭前野の未発達が原因です。前頭前野は、自分やほかの人の「心」などをイメージするところ。イヤイヤ期の子どもは、自分と他人の区別はついていても、まだ自分の心と相手の心の区別ができません。しかし前頭前野の発達が進む4歳ごろには、「みんなが待っているから順番を守る」というように、自分とは違う相手の心に気づけるようになっていくのです。

自分の心 = 相手の心



なんでわたしがやりたいのにとろうとするの？